学生履歴書【様式 3】　作成における注意事項

１．Name：パスポートに記載されている　ローマ字を記入。

２．Contact Detail：お住まいの住所を記入。

３．Major Division：提示している 4 学科のうち、所属した学科を選択してください。

４．My　Interests：学術的な興味関心を記載してください。例えば、現在学科で学んでいる専攻について、その中から自分が関心を持って取り組みたいと思う分野、他にも関心を持っていることなどを書いておくといいかもしれません。

５．Self-Promotion は、学生各自が何に興味をもって今回の短期研修に参加したいのかその動機を示すことと、今回の短期研修で学びたい知識或は訪問してみたい施設などご要望も示すといいと思います。また、自己アピールのところでは自分の長所、学習面で取得したスキル、資格等を書いておくといいかと思います。

６．English Skill　：

- ✓ Certification of English Score:既に英語の TOEFL　iBT, Cambridge, IELTS,TOEIC 等を受験していれば、そのスコアを記入してください。
- ✓ 受験スコアの提示ができない学生は、下記の 5 段階のレベルの中から、一つ選んでください。

Elementary (初級)	サバイバルイングリッシュで簡単な会話ができるレベル。英語で聞かれた内容は、その場の状況、相手の表情や態度などの言葉以外の情報から推測し、身振り手振りのボディーランゲージをフルに使ってコミュニケーションを取れる。
Pre-intermediate （準中級）	基本的な英語を使いコミュニケーションが取れる。簡単な英語で聞かれた内容は何となく分かるがうまく話せない。 ※TOEIC370-510 位、IELTS3.5-4.5 位、TOEFL425-475（PBT）
Intermediate （中級）	一般生活で必要な英語ならある程度分かり文法的な間違いや多少のぎこちなさはあるが、自分の意思を、自信を持って伝えることができる。 ※TOEIC510-660 位、IELTS4.5-5.5 位、TOEFL475-530（PBT）
Pre-advanced （準上級）	多少のミスはあるが効果的にコミュニケーションが取れる。 ※TOEIC660-800 位、IELTS5.5-6.5 位、TOEFL530-575（PBT）
Advanced（上級）	不自由なく、英語を話すことができ、効果的な英語的表現を使える。 ※TOEIC800-940 位、IELTS6.5-7.5 位、TOEFL575-625（PBT）

７．Signature は、自筆のサインをお願いします。（日本語で結構です）
　　Date は、サインした日付を記入

８．Emergency Contact Detail（緊急連絡先）は、海外派遣大学の窓口教員と本学の大学連携支援室が学生履歴書に関する業務を行うための連絡先です。直接学生との連絡は行いません。

以上。